

Nishiotsu int'l news

No.5 西乙訓高校教務部 国際教育担当発行



1年生国際講演会

イスラムの世界について知ってみよう

1月22日水曜日に1年生に向けた国際講演会が開催されました。今年度は2人の講師の先生をお招きし、イスラムの世界についてのお話をさせていただきました。講演を聞いた感想を、みんなで共有しましょう。

イスラムの基礎知識とムスリムの生活

1

イスラームとは

唯一神アッラーへの「絶対帰依」を意味する。イスラーム教徒のことをムスリムと言う。

2

イスラームの六信五行

ムスリムの義務として、礼拝、喜捨、断食、巡礼などを行う。食物規定では、食べられるものを「ハラール」(許容)と言う。

3

ムスリムの生活

飲食の基本は「ハラール」(許容)、その一部に「ハラーム」(禁止)がある。豚肉はハラーム。お見合い結婚が一般的。



鷺見朗子先生

京都ノートルダム女子大学国際言語文化学部教授。アラブ文学の研究、アラビア語・イスラームの教育に携わる。エジプトに行くと、必ずコシャリ(エジプトのファーストフード)を食べる。

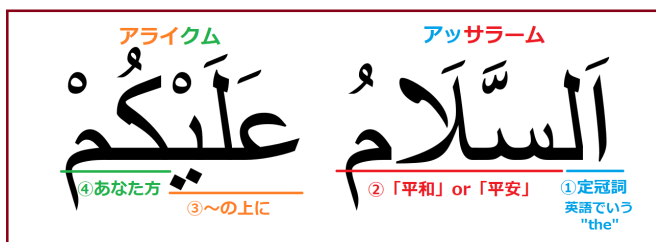


リハブ・アブハジャイ
アールさん

パレスチナ出身。ご家族の仕事の都合で日本に在住している。好きな日本食はお寿司。

講演を聞いて知ったこと・分かったことは？

- ◆ 豚肉禁止は聞いたことがあったが、酒類も禁止と
言うことを知った。
- ◆ 結婚は、お見合いをして決めるのを初めて知っ
た。相手が気にいらなくても、無理やりにも結婚
させられると思っていたが、断ることもでき
ると知った。
- ◆ イスラムの断食は、まさか1ヵ月もやるなんて知
りませんでした。その断食は何も口にしないもの
だと思っていたけど、夜には食べられるというこ
とが理解できました。断食をやる理由も、貧しい
人の気持ちを分かるという弱者への配慮があり、
良い宗教だと思った。
- ◆ もともとイスラムって聞くと、ちょっと怖いイ
メージがあったし、すごく決まりが厳しい感じに
思っていたけれど、リハブさんは人柄も良くて、
そんな怖いものではなかったです。講師の先生が
アラビア語で会話しているのを聞き、見て、他の
言語を話せるってかっこいいなと思いました。
- ◆ アラビア語の単語には日本語にはない発音のもの
が多くて驚いた。アッラーやコシャリなど日本人
が発音しにくいものがあったり、どうやって発音
すればいいのか全くわからないものもあり、言語
の違いを感じた。



- ◆ イランが中東なのにアラビア語でないことを初め
て知った。イスラムの六信は、私はキリストの人
だからすごく親近感があった。

今後心がけたいこと・やってみようと思うことは？

- ❖ イスラム教の人に出会ったら、今までは少し怖い
イメージがあったけど、講演を聞いたら少し柔ら
かい気持ちになって、教えてもらった言葉を言っ
てみようと思いました。偏見をなくしたいと思
いました。みんながもっと理解し合えたら良いと思
うようになりました。講師の先生が、私たちと同
じ年齢のときには今の仕事をしているなんて思わ
なかった、と言われていてまだまだいろいろな仕
事があるんだなと思いました。将来のことも少し
考えることができて良かったと思います。
- ❖ お話を聞いた中でエジプトのモスクの写真が載っ
ていたので、日本のモスクについてもいろいろ調
べたいと思った。
- ❖ レバノンの有名な食べ物
とお菓子を食べてみたい
なと思いました。現地の
人たちは甘いものが好き
とっていて、私も好き
なので行ってみたいで
す。
- ❖ リハブさんが「日本人は日本語しか話さず、英語
を話せる人がいなくて困ることがよくある」と言
われたのを聞いて、英語を話せる事は彼女のよう
な人も助けることができるんだなと思った。
- ❖ 自分は今宗教とか入ってないし信じてないけど、
イスラム教は、貧しい人にお金などを分ける喜捨
があって、それがとても素敵だなと思った。



行事予定：

2/25(火)シャコピー保護者会